学年だより（うめぐみ）



《 11 月のねらい》友だちの思いやイメージを受け入れながら、
活動に取り組む

《 11 月のうた 》たきび



《 10 月の様子 》

雨の日が続いていた 10 月もやっと後半に晴れの日が多くなり、子どもたちは大喜びで毎日元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。金木犀やどんぐり、落ち葉の色の変化にも気づいたりと秋を五感で楽しみながら過ごすうめぐみ。雨の日が続き限られた練習の中でも一回一回を大切に取り組み、仲間の大切さを知ったり絆を深め迎えた運動会。可愛らしい踊りや力強さを見せてくれた組体操。そして、リレーでは最後まで諦めない姿、仲間を信じてバトンを繋ぐ姿など、感動を伝えてくれました。多くのお客さんにもらった拍手が自信に変わり、少しずつ発表会の練習を始めた今では「今日は 2 回発表会の練習したい！」「早くお家の人に見てもらいたいな」と期待いっぱいで練習に取り組む姿があります。今後も運動会で経験したことや自信を大切に様々なことに挑戦していきたいと思います。

★運動会の絵・作文★

みんなで力を合わせて取り組んだ運動会を一人一人が絵と作文で表現しました。今回の作文では詳しく書くことに挑戦し、「誰と＋どんなことを＋気持ち」を合体させていくために、まずは具体的な出来事やその時の気持ちを考えてみました。楽しかった、嬉しかった、だけではなく、リレーならではの悔しい気持ちにも気づき文章にする姿やひらがな表を持ってきて正しい文字を書こうと丁寧に進める姿に成長を感じました。絵では、「リレーの時誰と走ったかな」「キラキラ棒を持って踊

ってるの！」と印象的だったことや頑張ったことを細かく描く姿がありました。友だちと見せ合うと「確かに！その時も楽しかったよね！」と互いに褒め合う子どもたちでした。

★写生～林西寺～★

写生の意味や林西寺に実際に行って描くこと、画板を使うことや大きな画用紙に描くことを伝えるたびに「えー！」と目を輝かせる子どもたち。園外に行けることにも外で写生ができることにも全てのことに大喜びでしたが、林西寺に着くと集中して取り組む時間と自ら気付き、真剣な表情へと変わりました。初めての挑戦にはじめはこれであっているのか自信を持てなかったり、質問を繰り返す子もいましたが、描き進めていくと少しずつ自信をもてるようになり大きな画用紙いっぱいに大きくて素敵な林西寺を描くことができました。細かいところまでよく観察する力もつき、模様や形、文字が書いてあることなど様々なことに気付き絵で表現する姿に驚きました。描き終えると自信いっぱいに自分の発見やこだわりを話す姿がありました。

★七五三～あめ袋製作～★

うめぐみのあめ袋製作では、5 年間元気に過ごせたことへのお祝いやこれからも元気に長生きできますようにという気持ちも込めて亀を折りました。折り進める途中で、進級してすぐに取り組んだかぶと製作の時と同じ折り方だということに気付いた子どもたち。「4 月の時はできなかったのに！」とできることが増えたこと、丁寧にできるようになったことに嬉しさや自信を感じながら取り組んでいました。そして今年は七五三の文字を自分たちで書きました。漢字を書くことに驚きながらも「小学生みたい！」と嬉しそうに挑戦する姿がありました。書き順をよく見て一生懸命取り組んでいました。亀と七五三と書いた紙、そして最後に模様のついたお花型の折り紙を好きなところに貼ってあめ袋の完成！世界でたった一つの自分のあめ袋を嬉しそうに鞄のように持ってみたり、持ち帰る日を楽しみに待つ子どもたちでした。